

東日本大震災復興支援  
平成24年度 栃木県中学校春季体育大会(ソフトテニス大会) 要項

- 1 日 時 平成24年5月25日(金)団体戦、26日(土)個人戦、6月1日(金)予備日  
集合・受付完了 午前8時35分  
開 会 式 午前8時45分  
試 合 開 始 午前9時00分
- 2 会 場 栃木市総合運動公園テニスコート(栃木市川原田町760)
- 3 参加資格 大会出場規定に則った選手であること
- 4 競技規則 (財)日本ソフトテニス連盟 ソフトテニスハンドブック競技規則、及び大会出場規定に準ずる
- 5 申込方法 大会出場規定に従って行う
- 6 団 体 戦 (1)参加組数  
男 子 (29校)  
基 本 校 数 宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・塩谷・南那須 - 1  
推 薦 校 4校 日新(那須)、南河内(下都賀)、城東(佐野)、藤原(日光)  
前年度優勝校 黒 羽 (那須)  
女 子 (30校)  
基 本 校 数 宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・塩谷・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・南那須 - 1  
推 薦 校 4校 南河内(下都賀)、真岡東(芳賀)、東那須野(那須)、宮の原(宇河)  
前年度優勝校 今 市 (日光)  
(2)その他  
・本大会のベスト4の学校には、平成24年度栃木県中学校総合体育大会ソフトテニス大会への出場権を与える。また、優勝校には、次年度本大会への出場権を与える。出場権が重複した場合は、当該地区内での補充を認める。  
・本大会優勝校には、平成24年度関東中学校ソフトテニス大会(神奈川大会)への出場権を与える。但し、本大会が中止になった場合は、関東大会への出場校はすべて平成24年度栃木県中学校総合体育大会ソフトテニス大会で決定する。  
・本大会組み合わせのシードは、前年度栃木県中学校新人体育大会ソフトテニス大会での上位入賞校の所属する地区に与える。  
・推薦校とは、前大会ベスト4に入賞した中学校をいう。
- 7 個 人 戦 (1)参加ペア数  
男 子 (88ペア)  
基本ペア数 宇河 - 18、下都賀 - 17、那須 - 10、佐野・足利 - 7、  
芳賀・日光 - 5、鹿沼・塩谷 - 4、南那須 - 3  
推 薦 数 8ペア (那須-3、下都賀-3、宇河-1、芳賀-1)  
女 子 (89ペア)  
基本ペア数 宇河 - 17、下都賀 - 16、那須 - 10、芳賀・足利 - 7、  
佐野・日光 - 6、塩谷 - 5、鹿沼 - 4、南那須 - 3  
推 薦 数 8ペア (下都賀-3、宇河-2、日光-1、佐野-1、足利-1)  
(2)その他  
・本大会の上位8ペアの該当地区には、平成24年度栃木県中学校総合体育大会ソフトテニス大会への出場権を与える。  
・本大会組み合わせのシードは、前年度栃木県中学校新人体育大会ソフトテニス大会での上位入賞ペアの所属する地区に与える。  
・推薦数とは前大会ベスト8に入賞したペアの所属する地区に与えられる数をいう。
- 8 試合方法 大会出場規定に従って行う
- 9 代表者会議 (1)日 時 5月22日(火) 午後1時から  
(2)場 所 壬生町立壬生中学校 視聴覚室  
(3)議 題 組み合わせ、大会細部打ち合わせ  
(4)その他 抽選は地区委員または出場校顧問が行う

東日本大震災復興支援  
平成24年度 第65回 栃木県中学校総合体育大会(ソフトテニス大会) 要項

- 1 日 時 平成24年7月27日(金)団体戦、28日(土)個人戦、30日(月) 予備日  
集合・受付完了 午前8時35分  
開 会 式 午前8時45分  
試 合 開 始 午前9時00分
- 2 会 場 栃木県総合運動公園テニスコート(宇都宮市西川田4-1-1)
- 3 参加資格 大会出場規定に則った選手であること
- 4 競技規則 (財)日本ソフトテニス連盟 ソフトテニスハンドブック競技規則、及び大会出場規定に準ずる
- 5 申込方法 大会出場規定に従って行う
- 6 団 体 戦 (1)参加組数  
男 子 (29校)  
基 本 校 数 宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・塩谷・南那須 - 1  
推 薦 校 4校  
前年度優勝校 今 市(日 光)  
女 子 (30校)  
基 本 校 数 宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・塩谷・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・南那須 - 1  
推 薦 校 4校  
前年度優勝校 大田原(那 須)  
(2)その他  
・関東中学校ソフトテニス大会への出場校(チーム)は、本大会の成績により決定する。  
平成24年度栃木県中学校春季体育大会優勝校と本大会上位3校  
(平成24年度栃木県中学校春季体育大会団体戦中止の場合は、本大会上位4校)  
・本大会の優勝校には、次年度本大会への出場権を与える。出場権が重複した場合は、当該地区内での補充を認める。  
・本大会組み合わせのシードは、今年度栃木県中学校春季体育大会ソフトテニス大会での上位入賞校の所属する地区に与える。  
・推薦校とは前大会ベスト4に入賞した中学校をいう。
- 7 個 人 戦 (1)参加ペア数  
男 子 (88ペア)  
基本ペア数 宇河 - 18、下都賀 - 17、那須 - 10、佐野・足利 - 7、  
芳賀・日光 - 5、鹿沼・塩谷 - 4、南那須 - 3  
推 薦 数 8ペア  
女 子 (89ペア)  
基本ペア数 宇河 - 17、下都賀 - 16、那須 - 10、芳賀・足利 - 7、  
佐野・日光 - 6、塩谷 - 5、鹿沼 - 4、南那須 - 3  
推 薦 数 8ペア  
(2)その他  
・関東中学校ソフトテニス大会への出場ペアは、本大会の成績により決定する。  
上位4ペアと代表決定戦によって選ばれた4ペア  
・本大会組み合わせのシードは、今年度栃木県中学校春季体育大会ソフトテニス大会での上位入賞ペアの所属する地区に与える。  
・推薦数とは前大会ベスト8に入賞したペアの所属する地区に与えられる数をいう。
- 8 試合方法 大会出場規定に従って行う
- 9 代表者会議 (1)日 時 7月25日(水) 午前9時から  
(2)場 所 壬生町立壬生中学校 視聴覚室  
(3)議 題 組み合わせ、大会細部打ち合わせ  
(4)その他 抽選は地区委員または出場校顧問が行う

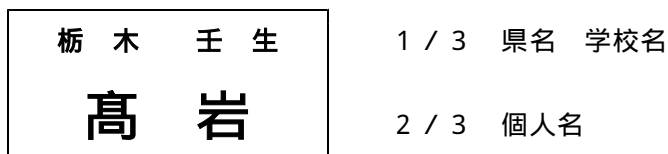
東日本大震災復興支援  
平成24年度 栃木県中学校新人体育大会（ソフトテニス大会） 要項

- 1 日 時 平成24年10月12日(金)団体戦、13日(土)個人戦、14日(日)予備日  
集合・受付完了 午前8時35分  
開 会 式 午前8時45分  
試 合 開 始 午前9時00分
- 2 会 場 栃木県総合運動公園テニスコート(宇都宮市西川田4-1-1)
- 3 参加資格 大会出場規定に則った選手であること
- 4 競技規則 (財)日本ソフトテニス連盟 ソフトテニスハンドブック競技規則、及び大会出場規定に準ずる
- 5 申込方法 大会出場規定に従って行う
- 6 団 体 戦 (1)参加組数  
男 子 (25校)  
宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・塩谷・南那須 - 1  
前年度優勝校 日 新(那須)  
女 子 (26校)  
宇河・下都賀 - 5、那須 - 3、日光・芳賀・塩谷・佐野・足利 - 2、  
鹿沼・南那須 - 1  
前年度優勝校 南河内(下都賀)  
(2)その他  
・本大会のベスト4の学校には、次年度栃木県中学校春季体育大会ソフトテニス大会の出場権を与える。出場権が重複した場合は、当該地区内での補充を認める。  
・優勝校には、次年度本大会への出場権を与える。出場権が重複した場合は、当該地区内での補充を認める。  
・本大会の組み合わせのシードは、今年度栃木県中学校総合体育大会ソフトテニス大会での上位入賞校の所属する地区に与える。
- 7 個 人 戦 (1)参加ペア数  
男 子 (80ペア)  
宇河 - 18、下都賀 - 17、那須 - 10、佐野・足利 - 7、  
芳賀・日光 - 5、鹿沼・塩谷 - 4、南那須 - 3  
女 子 (81ペア)  
宇河 - 17、下都賀 - 16、那須 - 10、芳賀・足利 - 7、  
佐野・日光 - 6、塩谷 - 5、鹿沼 - 4、南那須 - 3  
(2)その他  
・本大会の上位8ペアの該当地区には、次年度栃木県中学校春季体育大会ソフトテニス大会への出場権を与える。  
・本大会の組み合わせのシードは、今年度栃木県中学校総合体育大会ソフトテニス大会での上位入賞ペアの所属する地区に与える。
- 8 試合方法 大会出場規定に従って行う
- 9 代表者会議 (1)日 時 10月4日(木) 午後1時から  
(2)場 所 壬生町立壬生中学校 視聴覚室  
(3)議 題 組み合わせ、大会細部打ち合わせ  
(4)その他 抽選は地区委員または出場校顧問が行う

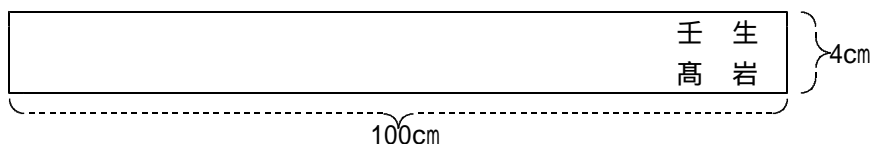
団体戦・個人戦共通

- 1 試合規則 (財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック(以下ハンドブックとする)及び大会出場規定による。
- 2 使用球 ケンコーまたはアカエム(共に白色公認球)の指定制とする。  
 春季.....団体戦はアカエム、 個人戦はケンコー  
 総合.....団体戦はケンコー、 個人戦はアカエム  
 新人.....団体戦はアカエム、 個人戦はケンコー
- 3 申込方法 別紙申込用紙により各学校長から地区委員を通して申し込む。地区委員は代表者会議時に出場校の申込用紙をまとめて提出する。なお、申込用紙は団体戦、個人戦別に提出する。  
 その際、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を予め得ておく。なお、同意が得られない場合は、その旨を申し込み用紙備考の欄に明らかにしておく。

- 4 服装 (1) 上は襟付き半袖のスポーツシャツを着用する。  
 競技中、シャツの裾を外に出したり、袖をまくったりしない。  
 下はショートパンツまたはハーフパンツ(膝より上の長さ)・スコートを着用する。スパッツ、ハイネックのアンダーシャツの着用は認めない。  
 服装の色は華美にならないようにし、特に蛍光色の服装は着用しない。
- (2) ソックスは白を基調としたものを履く。ハイソックスは認めない。
- (3) シューズは白を基調としたテニスシューズを履く。
- (4) ゼッケンは以下の例にならない背中に必ず付ける。(安全ピンの使用は不可)  
 大きさは「B5」程度(横長)とし、四隅をとめる。  
 文字は漢字またはかなとする。記入できる文字は県名,学校名(中  
 中は省略する)及び個人名(姓のみ)とする。同一校に同じ姓がいる場合は名前1文字を付け加える。(県名と学校名の間は空白とする。)  
 白い布に記入し、文字の色は自由とする。  
 シャツそのものへの刺繍・プリントは認めない。  
 個人名ゼッケンの例



- (5) はちまきや帽子を用いることを認める。  
 色は白でなくてもよいが、蛍光色の入っているものは着用しない。また、新たに文字を書き込まない。  
 所有者を表示する場合のみ、例にならって学校名・氏名の記入、印刷を認める。  
 帽子への学校名・氏名の記入は「はちまき」の記入の例に準ずる。  
 はちまきの記入例



5 選手について

- (1) ハンドブック及び大会出場規定に従い、フェアプレーに終始する。  
 (プレーヤーの心得については競技規則第15条を守る。)
- (2) 試合前は所定の位置で待機する。ウォーミングアップのために離れてもよいが、前試合の進行に注意する。
- (3) プレーヤーのかけ声は1、2回程度にとどめる。審判のコールの際には発声しない。

- 6 監督(外部指導者を含む)について
- (1) 監督は団体戦・個人戦ともに1名とし、必要に応じてベンチ入りする。マッチ中のコーチは、サイドのチェンジおよびファイナルゲームに入る場合に行うことができる。(ただし、コーチは指定位置(ベンチ)で行い、ゲーム終了後1分以内に次のゲームが開始できるようにする。)
  - (2) 監督は襟付き・半袖のスポ - ツシャツを着用し、必ずテニスシューズを履く。
- 7 外部指導者(コーチ)について
- (1) 外部指導者とは、該当校長が人格・指導面において優れていると認められた成人である。また、学校の教育方針に基づき、顧問教員の指導計画に従い、日頃から指導にあたり、公式試合の遂行ができる者をいう。
  - (2) 中学校の教職員は、外部指導者としては認めない。
  - (3) 規則違反・不適切な言動等があった場合は、注意を喚起し従わない場合は退場させる。その場合直ちに引率教員が監督を行うようにする。その後、専門部長から当該校長に連絡をする。
- 8 応 援
- (1) プレーの支障にならないように、フェアな態度で行う。
  - (2) 集団での応援・かけ声は、過度にならないようにする。
  - (3) 相手を不快にする応援(例：いかく、ののしりなど)は禁止する。
  - (4) 審判のコール時、または、プレー中の応援は禁止する。
- 9 審 判
- (1) 審判に当たっては、ハンドブックの内容をよく理解し、公平かつ正確に判定するよう心がける。特に正審、副審の判定区分を守る。
  - (2) コールははっきりと大きな声で行う。
  - (3) 「注意の喚起」(ソフトテニス審判規則第19条)、「警告」(ソフトテニス審判規則第20条)を必要に応じて厳正に対処する。
  - (4) 団体戦の審判は特別な場合を除いて、必ず割当校の監督が行う。また、審判委員長からの指示があった場合は、線審をつけることもある。
- 10 その他
- (1) 栃木県中体連ソフトテニス大会の参加事項の詳細については、栃木県中体連ソフトテニス専門部会議及び大会代表者会の指示に従う。
  - (2) マッチ中の体調不良については、パートナー(監督・コーチ・関係者)以外のものから手当を受けてはいけない。(ただし、緊急の場合はこの限りでない。)

#### 団体戦

- 1 参加資格
- (1) 学校単位のチームとし、1チーム4ペア以内の編成とする。
  - (2) 地区予選または推薦によって選ばれた地区代表である。
- 2 試合方法
- (1) トーナメント戦7ゲーム、3ペアによる対戦  
(ただし、ゲーム数については地区委員の協議により変更することもある。)  
各チーム最初の試合は3ペアとも試合を行う。  
各チームの2回目の試合からは2ペア先取とする。
  - (2) 2面、3面展開で行うことがある。(ベンチは両コート中央に位置する。)
  - (3) オーダーは試合ごとに変更できる。  
(オーダーはフルネームで記入し、審判は選手名をゼッケンで確認する。)
  - (4) オーダーは整列前に、コート場で審判に提出する。

#### 個人戦

- 1 参加資格
- (1) ペアは同一校に在籍し、地区予選または推薦によって選ばれた地区代表である。
  - (2) エントリー後に選手変更がある場合は、各地区委員が責任を持って行う(大会受付終了時まで)。ただし、ペアは1名に限る。
- 2 試合方法
- トーナメント戦7ゲーム  
(ただし、ゲーム数については地区委員の協議により変更することもある。)

栃木県中学校\_\_\_\_\_体育大会ソフトテニス大会 申込書

種 目 団体戦 男子 女子 個人戦 男子 女子

地 区 名 \_\_\_\_\_ 地区

学 校 名 \_\_\_\_\_

学 校 長 \_\_\_\_\_ 印

監督（教職員） \_\_\_\_\_ 印

外部指導者 \_\_\_\_\_ 印（生年月日： 年 月 日生）

No	選 手 名(カネ-ム)	フリガナ	学年	備 考
1	-----	-----	-----	-----
2	-----	-----	-----	-----
3	-----	-----	-----	-----
4	-----	-----	-----	-----
5	-----	-----	-----	-----
6	-----	-----	-----	-----

本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています。

団体戦、個人戦の両方にエントリーしている選手には、備考欄に 印を記入する。  
なお、申込書は団体戦、個人戦別に提出する。